

◆経済倶楽部講演会第4000回（10月19日）

中東大冷戦

—シリアを中心に

東京大学名誉教授、明治大学特任教授

山内昌之

- *地政学的に極めて重要なシリア
- *シリアとイスラエルの微妙な関係
- *アリーの信奉者「アラウィー」
- *イスラエルがイランを恐れる理由
- *テロに悩まされ続けるアメリカ
- *シリアの紛争が複雑になった訳
- *ロシアにとつての重大な権益圏
- *シリア公安本部での高官爆殺事件
- *国際紛争へ構図転換を狙うシリア
- *第五次中東戦争のおそれも



浅野 それでは開会いたします。（拍手）

経済倶楽部の講演会もいよいよ4000回というところで、今日は皆さんに栄太楼の紅白饅頭を差し上げました。そしてこの記念すべき4000回の講師には、いつもすばらしい講演をしてくださる東大名誉教授の山内先生にお願いしました。経済倶楽部も創立以来81年たつて4000回を迎えたということでした、変わらぬご声援に感謝申し上げます。

それからいつも申し上げていることですけれども、東洋経済からまだご本を出していただけてなくて。これは山内先生のせいではなくて私どもの事情です。10月から東洋経済の出版局長が替わったことでもあり、来年はぜひ出していただければと思っています。

今日は山内先生に中東の話とリーダーシップの話の二つをお聞きできないのが残念です。どちらか一つに絞らざるをえないのですけれども、質問でリーダーシップの話聞いていただくのもよろしいかと思えます。それでは山内先生、よろしくお願いいたします。（拍手）

山内 皆さん山内でございます。よろしくお願います。先ほどお祝いの紅白の饅頭は私はまだいただいていません。（笑）何かすごく気に入りました。子供のときから紅白饅頭が大好きなんです。昔はご案内のとおりショートケーキなどというものはめつたに子供の口には入りませんでした。何かにつけお祝い事での紅白饅頭というのはいへん心ときめかせるものがあつたわけです。